

職員による自己評価

A 環境面

はいが多い

- ・ 同姓介助を行なう為、もう少し男性スタッフがいてほしい

B 児童への支援内容

はいが多い

- ・ 話し合いを設け、個別支援計画に沿った活動ができている

C 関係機関との連携

どちらともいえない、いいえが多数

- ・ こまち内を充実させてから、少しずつ関係機関との連携を深めていきたいと考えている

D 保護者への説明責任・信頼関係

どちらともいえない、いいえが多数

- ・ スタッフも一部変わり、これから信頼関係を深めていきたい

E 非常対応

どちらともいえない、いいえが多数

- ・ 回数少ないため、まだできていない
- ・ マニュアル作成を検討中

保護者による評価

A 環境面

はいが多い

ご意見

- ・ 日ごとの利用人数は存じていませんし、変動があることかと思うのでわかりません

- ・ 適切であると思うが、細かく把握しているわけではないのでわからない

B 児童への支援内容

はいが多い

ご意見

- ・ とても楽しみにしています

C 事業所からの情報発信

どちらともいえない、いいえが多数

ご意見

- ・ 活動予定表があると本人に伝えられる

D 非常対応

どちらともいえない、いいえが多数

ご意見

- ・ 苦情等の経験がないためわからない

事業所内での分析

【共通点】

情報発信、非常対応の不十分

【相違点】

特になし

分析・検討してみて…

### 事業所の強み

- ・話し合いを充実させて個別支援計画に沿った活動ができている
- ・スタッフが他職種で構成されているため、それぞれの分野を活かし意見をもちあわせ、重症心身障害の方への「安心・安全」で楽しい活動を取り入れ、支援ができている

### 事業所の改善点

- ・情報発信不足で、まずできることから発信していく  
(放デイだより発行・保護者会開催等)
- ・放課後等デイサービスをより知っていただけるように努力していく

### 事業所の改善への取り組み

情報発信の方法として、「放デイだより」の発行をする。又、保護者会の開催を予定している。貴重な意見をいただける場・保護者同士の交流の場としていく。またご意見等を今後に生かしより良い支援に繋がられるよう努めていく。

### ～自己評価を行っての事業所としての感想など～

- ・情報発信の方法として、放デイだより発行と保護者会開催は今後も継続していきたい
- ・非常対応マニュアルも情報発信できるようにしていく

事業所名 横浜市多機能型拠点 こまち

担当者 根岸 留美